

第18回 環境コミュニケーション大賞において「優良賞」を受賞

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）が発行した「CSRコミュニケーションレポート2014」が、第18回環境コミュニケーション大賞（主催：環境省、一般財団法人地球・人間環境フォーラム）の環境報告書部門において、「優良賞」を受賞しました。

1. 環境コミュニケーション大賞について

環境コミュニケーション大賞は、優れた環境報告書や環境活動レポートなどを表彰することにより、事業者の環境経営および環境コミュニケーションへの取組みを促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とする表彰制度です。

第18回環境コミュニケーション大賞の詳細については、環境省報道発表資料をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/100317.html>

2. 「CSRコミュニケーションレポート2014」の概要

SOMPOホールディングスのグループCSR6つの重点課題にもとづき、持続可能性の観点から、ESG（環境、社会、ガバナンス）に関するCSRの取組みを紹介しています。また、グループCSRビジョンおよびCSR重点課題に沿ったグループCSR-KPI（重要業績評価指標）を、今年度から新たに開示しています。

「CSRコミュニケーションレポート2014」は、以下リンク先よりご覧ください。

<http://www.sompo-hd.com/csr/communications/report>

<グループCSR6つの重点課題>

- ①安心・安全・健康に資する商品・サービスの提供
- ②地球環境問題への対応
- ③金融機能を活かした社会的課題の解決
- ④NPOなどとの協働を通じた持続可能な社会づくりへの貢献
- ⑤人権への配慮・人材育成とダイバーシティ推進
- ⑥透明性の高い情報開示



3. 今後の展開

SOMPOホールディングスは、今回の受賞を励みに、引き続きCSRの取組みをグループ全体で推進し、レジリエントで持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上



SOMPO
ホールディングス

SOMPOホールディングスは当社およびグループの略称です。